

# 令和2年度「学ぶ力」育成プログラム

学校番号：37008  
学校名：八軒東中学校

改訂のポイント		<p>○課題探究的な学習の更なる推進と授業改善の取組を通して、生徒の自己表現力・自己効力感の向上につなげる。</p> <p>○家庭学習の習慣化と知識・技能の活用場面を位置付けた授業の充実を通して、意味理解を伴った知識の習得を目指す。</p>		
項目名	項目内容	項目内容の具体		
目標	「学ぶ力」の育成に係る目指す子ども像	<p>☆互いに学び合いながら協働し、困難なことにも挑戦する生徒。</p> <p>☆生活を自らコントロールし、意味理解を伴った知識の習得とその活用に励む生徒。</p>		
「学ぶ力」に関する成果や課題	学ぶ意欲	<p><b>【昨年度の具体的な取組】</b></p> <p>○生徒が主体的・意欲的に活動に取り組めるように、授業のめあてと課題を明確にして授業を展開した。</p> <p>○学習に対する不安や悩みを解消するために、教育相談や学習相談等を活用するとともに、家庭との連携の強化を図った。</p>	<p><b>【成果】</b></p> <p>⇒札幌市共通学習アンケートの「授業中、自分で疑問やめあてをもって学習に取り組もうとしている。」についての肯定的割合が、52%→70%へと前年度と比較して大きく上昇した。</p> <p>⇒「勉強しておもしろい、楽しいと思うことがよくある。」についての肯定的割合が66%→73%へと前年度と比較して上昇した。</p>	<p><b>【課題】</b></p> <p>◇札幌市共通学習アンケートの「普段から、計画を立てて勉強している」についての肯定的割合は33%である。生活を自らコントロールする力とともに、自ら進んで計画を立てて取り組めるようにする学習習慣づくりを、家庭と連携して推進する必要がある。</p>
	思考力・判断力・表現力等	<p><b>【昨年度の具体的な取組】</b></p> <p>○自分の意見をすすんで発言し、他にしっかり伝えられる力を養うために、課題探究的な学習の充実を図った。 (最重点)</p>	<p><b>【成果】</b></p> <p>⇒札幌市共通学習アンケートの「意見を発言する前に、自分の考えがうまく伝わるように、話の内容や順序を考えている。」についての肯定的割合が67%→79%へと前年度と比較して上昇した。</p> <p>⇒「意見が違う人ともよく話し合おうとしている。」については、71%→77%へと前年度と比較して上昇した。</p>	<p><b>【課題】</b></p> <p>◇札幌市共通学習アンケートの「授業中、自分の意見を進んで発言している。」についての肯定的割合は、41%である。課題探究的な学習を推進し、言語活動の一層の充実を図る必要がある。</p>
	基礎的・基本的な知識及び技能	<p><b>【昨年度の具体的な取組】</b></p> <p>○少人数指導やT T指導、ICTを活用することで、「分かる」「できる」を実感し、自分に自信をもち、失敗を恐れず挑戦する生徒の育成を図った。</p>	<p><b>【成果】</b></p> <p>⇒札幌市共通学習アンケートの「学校で好きな授業がある。」についての肯定的割合が、85%→98%へと大きく上昇した。</p> <p>⇒「分からないことは、自分で調べてはつきりさせようとしている。」についての肯定的な回答割合が、73%→82%へと前年度と比較して上昇した。</p>	<p><b>【課題】</b></p> <p>◇札幌市共通学習アンケートの「新しく習ったことは繰り返し練習している」は54%である。自分の伸びを実感し、新たな目標をもつとともに、習得した知識を使いこなす力を伸ばすために、ICTの活用を積極的に進める必要がある。</p>
今年度の具体的な改善策（取組）	取組の最重点	<p><b>【取組の共有】</b></p> <p>自ら学ぶ方法の習得と、自ら考えたり表現したりする力の育成を図るため、課題探究的な学習の推進と授業改善に努める。</p>		
	具体的な改善策（取組）	<p>○課題探究的な学習の6つのセルフチェックの視点からの授業改善を進める。</p> <p>○実物投影機やタブレット端末等、ICT機器の更なる活用を図る。</p> <p>○パートナー校と連携した、指導内容の系統性・連続性を重視した少人数指導を進める。</p> <p>○課題や毎日の記録、計画表等を利用した、家庭と学校間の双方向の連携した取組を行う。</p> <p>○わかるまで粘り強く課題に取り組む、家庭学習の習慣化を図る。</p>		
検証の方法	各種調査や子どもの自己評価指標の活用	<p>○各教科等の評価規準に基づく学習状況評価結果の活用（日常のテストやノート、観察等）。</p> <p>○全国学力・学習状況調査やWAT（観点・領域別達成度検査）、学校評価アンケートの活用。</p> <p>○札幌市全体の共通指標（子どもの自己評価）の活用。</p>		